

製作段階の様子

設計 ~土・土・土~

ってどんだけ~!?

まずは設計ですね。
カルロス隊長

さあ、掘りますか!?!
土は実験棟前の関東ローム。
だいちちゃん

環境負荷がないように型枠は土にしました。
掘削・埋め
ってなんか出てきた~
普、埋められた円柱を発掘しました。

どんどんどこどこ盛っていきますよ。
形を整えて型枠完成です。

最適含水比に調整。もちろん雨水です。
設計通りにつくるため、ダンボールで調整。

配合を目指して

①いろいろな配合を試しました
ちゆんさん
たまちゃん
かねごんせい

②各配合の流動性を見ている
はづから選手
イガちゃん
さとう一
おだにしらいん
おのちゃん

③作った供試体で圧縮強度を確認します
環境負荷削減

④ひび割れ状況を確認

⑤配合を決定しました

W/C	S/C	単位量 (kg/m ³)	圧縮強度 (MPa)
0.4	1	330 945	925 46

材料班が頑張ってるから型枠班もがんばろ~!
おなちゃん(委員長)

デザイン ~

デザインの打ち合わせ
五ちゃん2
ずー
タゴさん

完成~っつ
小松っちゃん

落ち葉採取
小野ちゃん

落ち葉でエコをアピール!
スプレーシユ~っつ!!

一文字20分かかりました...
新原選手
じゅん

運くまで頑張ったよ...



フレッゼン資料

①3大環境負荷項目で排出量削減に成功

CO₂排出量の比較: 0.4%削減
NO_xの排出量: 77%削減
SO_xの排出量: 9%削減

	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年
セメント	515	0	1.04	0	0.0620	0
エコセメント	0	725	0	0.295	0	0.141
天然繊維骨材	4.98	0	0.00984	0	0.0118	0
スラグ骨材	0	25.0	0	0.00964	0	0.0079
水道水	0.0457	0	7.05E-05	0	4.54E-05	0
水道	0	0	0	0	0	0
ガリオン	233	0	0.291	0	0.0699	0

※仮定としてスラグ骨材の環境負荷はスラグ微粉と等しいとした。
また昨年のプレミクス無収縮モルタルのS/Cは2、輸送は糸川工場から横浜まで370kmで2tトラックにセメント1000kg、密度3.15g/cm³を載せたとした。
参照:土木学会コンクリート技術シリーズ62「コンクリートの環境負荷評価(その2)」
横浜市水道局HP「水道水をお届けするまでの環境負荷」より

②徹底した作業効率向上を達成!

3グループ(設計・配合・デザイン)を並行させることで実現!!
昨年比-67.1日

大会当日の様子

いざ出陣じゃ!
哀愁が深いはず...

みんな個性のだなあ
われらがカヌーも他に負けていません!

のぼりが目立ってます
作戦会議中

絶対勝ちます!
ドシウすいのおしさんです

負けるかあ!! 待て!!!
参加賞もいただきました

やったぜ! 1位だ!!
お疲れさまでした! 楽しかった!!

フレッゼン8位 総合11位でした! (25チーム中)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
時間	10	30	10	31	14	36	27	50	49	10	31	14	36	27	4	5	23	11	3	8	14